

Beethoven

●ベートーヴェン

チェロ・ソナタ 第3番 イ長調 op.69

L.v. Beethoven :

Sonate für Violoncello und Klavier

Nr.3 A-dur op.69

Reger

●レーガー

無伴奏チェロ組曲 第2番

ニ短調 op.131c-2

M. Reger :

Suite für Violoncello Solo

d-moll op.131c, nr.2

Schumann

●シューマン

アダージョとアレグロ op.70

R. Schumann :

Adagio und Allegro op.70

Mendelssohn

●メンデルスゾーン

チェロ・ソナタ 第2番 二長調 op.58

F. Mendelssohn :

Sonate für Violoncello und Klavier

Nr.2 D-dur op.58

山崎伸子

cello



Cello Recital

with 小菅 優

piano



2011

12/9 (金) 19時開演
Friday 9 december 2011 7:00pm

全席指定

一般 4,000円

学生 2,000円

チケットお取扱い 津田ホールチケットセンター 03-5355-1299

お問合せ 津田ホール 03-3402-1851

津田ホール

(JR千駄ヶ谷駅前・都営大江戸線国立競技場駅A4出口/駐車場はご利用いただけません)

Tsuda Hall (in front of Sendagaya Station, JR line and exit-A4 of Kokuritsu-Kyogijo Station, Oedo line/ parking is not available)

■主催 津田ホール ■アーティストマネジメント KAJIMOTO ■コンサートマネジメント ミリオンコンサート協会 写真: 武藤章(山崎)・Stefen Janicke(小菅)



Tsuda Hall

NOBUKO YAMAZAKI CELLO SONATA SERIES VOL.5

WITH
YU KOSUGE, PIANO

山崎伸子 チェロ・リサイタル
with 小菅 優

●山崎伸子 チェロ・ソナタ・シリーズ(全10回) 次回の予定
第6回「山崎伸子・チェロ・リサイタル
with 清水和音(ピアノ)」

2012年11月16日(金) 午後7時開演

●ベートーヴェン
モーツァルト「魔笛」の「娘か女房か」の
主題による12の変奏曲 へ長調 op.66

●シューベルト
アルペジオ・ソナタ イ短調 D.821

●R.シュトラウス
チェロ・ソナタ へ長調 op.6

コンサートの瞬間をともに生きる喜び

山崎伸子

シリーズの5年目は、小菅優さんとともに、ドイツの音楽のレパートリーを探索していきます。ベートーヴェンに始まり、シューマンとメンデルスゾーンで浪漫派を経て、レーガーまで含めると、19世紀から20世紀はじめまでのドイツ音楽の流れを大きく包括するような構成になります。

小菅優さんはこのシリーズで一緒にしたなかでもっとも若いピアニストになりますが、音楽に対する勤勉で研究熱心な姿勢が素晴らしい、アグレッシブな挑戦の精神もおもいです。オーケストラやオペラにも通じる響きの豊かさを含めて、音楽を大きく捉えていっしょるのが魅力的です。なにより作品への共感とともに、喜びをもって演奏される方ですので、コンサートでの魅惑を通じて、本番の瞬間でしか生まれ得ないエネルギーを共有できる。音楽を学ぶ者どうし、お互いを高めあう共演をしたいと思います。

プログラムはいつものとおり「ピアニストありき」で考えましたが、小菅さんとはやはりメンデルスゾーンの音楽を旅してみたい。2年前に二短調のトリオをご一緒したのですが、今回は二長調のソナタ第2番に取り組みます。小菅さんのピアノの躍動感とともに、疾風のような生命力を謳えたいと思います。

あわせて後半に演奏するシューマンの「アダージョとアレグロ」では、この作曲家独特の和声変化の複雑さと繊細さを、濃やかに表現していきたい。シューマンが音楽に籠めた言葉や感情を、ふたりにどう読み解いていけるか、いまから楽しみです。

ベートーヴェンは変奏曲を当初考えたのですが、昨年からはじめられた小菅さんのベートーヴェンのソナタ・シリーズをお聴きして感銘を受け、やはりソナタ第3番イ長調を共演したいと思います。ベートーヴェンは、構成観やテンポづくりなどあらゆる意味において、私の演奏の基礎となっていた作曲家です。私自身は20代からクワルテットの経験を通じて、その作品世界に集中して取り組んできました。イ長調ソナタはあまりによく知られた曲で、聴き手のみなさんも明確なイメージをおもわずに、そのなかでどこまで自分としてのベートーヴェンを認めて力とともに表現できるかは大きな挑戦です。

レーガーの無伴奏組曲からは第2番二短調を初めて演奏します。バッハ、ベートーヴェン、ブラームスに傾倒していた作曲家だけに、第一次大戦期の作品ですが調性親もあり、ロマンティックな魅力に充ちています。

それぞれの作曲家にとっても、創造力旺盛な時期の名作ばかりですので、独自の個性的表現や様式の違いもお楽しみいただけるのではないかと思います。(取材・構成 青澤隆明)



photo by 武藤 肇

山崎伸子(チェロ)

広島生まれ。桐朋女子高等学校音楽科、同大学音楽学部卒業。齋藤秀雄、レイヌ・フラジオ、堤剛、安田謙一郎、藤原真理各氏に師事。第1回民音室内楽コンクール第1位、第44回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。卒業後、文化庁海外派遣研修員として、2年間ジュネーブでビエール・カリエ工に師事。帰国後は日本国内の主要オーケストラとの共演のほか、サントリーホール・オーブンニングシリーズでイギリス室内管との共演、スイス・ロマンド管や、ハンブルク響のソリスト、カザルスホール・チェロ連続リサイタルへの出演など、卓越した音楽性を発揮している。

1987年「村松賞」、「グロー・ビル音楽賞第1回奨励賞」受賞。

現在は、東京藝術大学教授。

小菅 優(ピアノ)

高度なテクニクと美しい音色、深い楽曲理解と若き感性で現在最も注目を浴びている若手ピアニストの一人。2005年カーネギーホールでニューヨーク・デビュー、06年ザルツブルク音楽祭でリサイタル・デビュー、09年には小澤征爾指揮水戸室内管と共演。2010年には、榎本大進、川本嘉子、趙静とのピアノトリオでツアーを行い、好評を博した。また、同年に結成された、国際的に活躍する若手演奏家たちによる水戸のレジデント・アンサンブル、「新ダヴンツ同盟」も高く評価されている。紀尾井ホール(東京)、いすみホール(大阪)でベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会(全8回)といった意欲的なシリーズをスタートするなど、着実に活躍の場を広げている。

公式ホームページ <http://www.yu-kosuge.com/>

全席指定 ■一般4,000円 ■学生2,000円

◎チケットお取扱い 津田ホールチケットセンター 03-5355-1299
カジモ・イープラス 0570-06-9960
チケットぴあ(Pコード:145-407) 0570-02-9999
CNプレイガイド 0570-08-9990
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

◎お問合せ 津田ホール TEL.03-3402-1851 FAX 03-3402-7901
e-mail ticket@tsudahal.com URL <http://tsudahal.com/>

〒115-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-18-24

◎やむを得ぬ事情により内容に変更が生じることがございますが、出演者・曲目変更などのために払戻しいたしませんので、あらかじめご了承ください。
※本誌発表の人数はご遠慮いただいております。

CD
disc情報

「山崎伸子 チェロ・ソナタ・シリーズ」

「山崎伸子チェロ・リサイタル Vol.1」

長岡純子(ピアノ)
ブラームス・チェロ・ソナタ 第2番 へ長調 op.99 ほか
(ライヴ・ノーーツ WWCC-7584) ★好評発売中

「山崎伸子チェロ・リサイタル Vol.2」

ヴァレム・ワロフ(ピアノ)
プロコフィエフ・チェロ・ソナタ Ⅱ長調 op.119 ほか
(ライヴ・ノーーツ WWCC-7620) ★好評発売中

「山崎伸子チェロ・リサイタル Vol.3」

長岡純子(ピアノ)
ベートーヴェン・チェロ・ソナタ 第2番 ト短調 op.5-2 ほか
(ライヴ・ノーーツ WWCC-7663) ★好評発売中

「山崎伸子チェロ・リサイタル Vol.4」

野平一郎(ピアノ)
フォーレ・チェロ・ソナタ 第3番 ト短調 op.117
ドビュッシー・チェロ・ソナタ
プーランク・チェロ・ソナタ ほか
(ライヴ・ノーーツ WWCC-7885) ★11月25日発売予定



photo by Steffen Janiczek